

学校評価

I V Y大分医療総合専門学校

開催年月日： 令和8年5月22日

委員：

所属	種別
株式会社ピーエムラボ 代表取締役 堤 大輔	企業委員
有限会社サンエイデンタル 取締役社長 吉岩 徹哉	企業委員
医療法人博光会塚川第一病院 事務長 榎谷 賢治	企業委員
株式会社ケンミン 経営管理部部長 松井 保	企業委員

『令和7年度 学校関係者評価』

学校関係者評価委員まとめ

項目	自己評価	適/不適	評価	評価に係る提言・今後の改善等
(1) 教育理念・目標	4.0	適切	・IVYの学生は挨拶がしっかりできて、人間力の教育もしっかりされている ・教育理念を柱に教育が行われ、学生のヒューマンスキルが高い ・学校として明確な目標設定の下で、一貫した教育が行われている ・人材育成に力を入れており、レベルの高い学生が多い	・企業も協力して、更に立派な社会人、技工士を育成していくように努める
(2) 学校運営	4.0	適切	・教員の質が高いので必然的に学生の質も高くなる ・教員の質が高いと感じる ・学生に対する教員の愛情が強い ・教員は担当外の学部や職場に対する協力、理解が高いと感じる ・時代の変化に対応した運営がなされている ・教員が非常に熱心である	・学校がとてもオープンで素晴らしいと感じる

(3) 教育活動	4.0	適切	- 卒業後も学生たちの悩みや進路について、親身に相談に乗ってくれる - 学習や技術だけではなく、社会性、人間性の教育もなされている - 実務に即した教育がなされている - 知識だけではなく、コミュニケーション能力向上に力を入れている	- 学生に対しての愛が深いと感じる - 今後もコミュニケーションに力を入れて欲しい
(4) 学修成果	3.8	適切	- 専門職の知識や技術だけではなく、社会人としての人間力も高めてくれる - 国家試験不合格者が数人でているが、その学生の元々のレベルにも問題があると感じる - 学生が礼儀正しく、日常的に丁寧な指導をしていると感じる - 社会での対応能力が高い	IVYを卒業した学生は他校の学生よりも評価が高く、企業の評価も高い
(5) 学生支援	4.0	適切	- 学生も千差万別であるが、ひとりひとりをしっかりサポートしている - 教員がしっかりと学生に寄り添い、教育している - 学生に対して個別指導が行き届いている - 学生に寄り添いながら教育に取り組んでいる	学生に対する愛が深く、学生のサポート体制が整っている学校である
(6) 教育環境	4.0	適切	- 他校と比べて学校内がきれいで、美化に努めている - 学校内はいつも清潔できれい - 昼は学校前に弁当屋の車が並び、ランチも充実している - 校内の改修工事など、常に学生が学びやすい環境整備に努めている - 教室が開放的で、校内もきれいである	学科において、28～29名程度が教育する上で丁度良い定員だと思う

(7) 学生の受入れ募集	4.0	適切	・産学の協力体制ができている ・他県では閉校している学校もある中で、IVYはよく頑張っている ・広報と現場の教員の連携が取れていて、オープンキャンパスの取り組みも活発である ・丁寧な広報活動で高校生が希望の職業について理解したうえで入学できる環境づくりができている ・適切である	・理事長、副理事長を筆頭に、着実に技工士の魅力を学生に伝えている ・高校の先生に、医療に対して関心を持ってもらうような取り組みを実施して欲しい
(8) 財務	4.0	適切	・適切である	・特になし
(9) 法令等の遵守	4.0	適切	・適切である	・特になし
(10) 社会貢献・地域貢献	4.0	適切	・技工県おおいたに向かって、産学が協力できている ・学生は誠実にボランティア活動などを行なっている ・ボランティア活動から社会で必要な学びを得ている	・教員をもっと増やして、更に安定した学校運営を目指して欲しい ・活動内容をホームページ（トピックス）等で掲載して欲しい
(11) 国際交流	—	—	—	—

<平均> 4.0